

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	113	施策	男女共同参画の推進
管理事業	男女共同参画事業	所管部局	市民部

1	所管室課	人権政策室	事業名	DV防止対策事業		
事業概要						
DV防止対策						
活動実績						
配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等のために、相談を実施した。合わせて、DV防止に向けた啓発をホームページやSNSを通じて発信した。 ・DVに関する相談件数 令和4年度…651件、令和3年度…643件、令和2年度…857件		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
令和4年度…651件、令和3年度…643件、令和2年度…857件		決算額(千円)	722	607	491	
		一般財源の比率(%)	41.5	25.1	40.8	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で相談件数が急激に増加したが、令和4年度についても過去5年の相談件数と比較すると増加傾向にあり、被害者の保護と自立に向けた支援を各々の被害者の状況を考慮し、適切に行った。 ・相談内容について、DV防止法の対象外の方からの相談や、障がい者虐待、高齢者虐待、児童虐待等の様々な問題が複合し、複雑化したケースが増加しているため、関係機関とのより一層の連携が必要となっている。

2	所管室課	人権政策室	事業名	ダブルリボンプロジェクト基金積立事業		
事業概要						
ダブルリボンプロジェクト基金積立						
活動実績						
DV及び児童虐待防止に関する取組の財源として、Wリボンバッジ等の売上金の一部のほか、企業や市民からの寄附金等をダブルリボンプロジェクト基金に積み立てた。 ・積立金 令和4年度…1,131,980円、令和3年度…1,301,997円、令和2年度…1,501,063円		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 Wリボンプロジェクトの周知に努め、安定した基金運営を行う。
令和4年度…1,131,980円、令和3年度…1,301,997円、令和2年度…1,501,063円		決算額(千円)	1,501	1,302	1,132	
		一般財源の比率(%)	37.5	33.5	31.7	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により啓発の機会が減少したこと等に伴い、寄附金額が減少したため、基金の取崩し額が積立額を上回り、基金残高は減少している。Wリボンマークの積極的な周知に努めるとともに、Wリボンプロジェクトの趣旨に賛同していただく企業等を増やす取組が必要である。

3	所管室課	人権政策室	事業名	男女共同参画事業		
事業概要						
男女共同参画プラン策定・推進、啓発						
活動実績						
(1) すいた男女共同参画プラン推進 吹田市男女共同参画推進条例に基づき策定したすいた男女共同参画プランを推進し、男女共同参画社会の実現に向けて意識啓発を図る。令和4年度は、男女共同参画社会の実現に向けた取組を総合的かつ計画的に推進するため、男女共同参画審議会の答申を受けて第5次すいた男女共同参画プランを策定した。 ・男女共同参画審議会開催回数 令和4年度…3回、令和3年度…1回、令和2年度…2回 ・第4次すいた男女共同参画プラン 令和3年度施策実施状況年次報告 令和4年11月発行 (2) 男女共同参画苦情等処理委員会 市民からの男女共同参画に関する施策についての苦情や性別による人権侵害についての苦情相談に対して苦情等処理委員が適切かつ迅速に処理する。 令和4年度…0件、令和3年度…0件、令和2年度…0件 (3) 年に1回市報すいたに男女共同参画推進のための特集記事を掲載した。また、中学生向けの啓発冊子「エール」を市内中学生に対し配付し、啓発を行った。		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 引き続き効果的な啓発方法を検討しながら実施する。
		決算額(千円)	2,344	499	1,586	
		一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・男女共同参画意識の醸成には継続した啓発が有効であると考えられるが、SNS等の普及に伴い、市民や事業者に対し、有効な啓発内容や方法を検討する必要がある。

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	113	施策	男女共同参画の推進
管理事業	男女共同参画事業	所管部局	市民部

4	所管室課	人権政策室男女共同参画センター	事業名	男女共同参画センター管理事業			
事業概要							
男女共同参画センター管理							
活動実績							
新型コロナウイルス感染症拡大防止等により臨時休館日があった令和3年度と比較して、利用件数及び利用者数共に増加した。 ・施設利用件数及び延利用者数 令和4年度…利用件数3,731件、延利用者数46,869人 令和3年度…利用件数2,934件、延利用者数32,167人 令和2年度…利用件数2,171件、延利用者数25,838人 ※令和3年度臨時休館日数 54日 令和2年度臨時休館日数 134日 令和5年2月に、公共施設予約・照会システムの利用が始まり、貸室使用申込の一部手続きが電子化された。							
			年度	R2	R3	R4	評価の視点
			決算額(千円)	30,755	28,926	28,355	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
			一般財源の比率(%)	94.2	92.4	90.9	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 築36年の施設であり、経年劣化に伴う維持管理については、計画的な修繕や設備の更新を行うなど適切な維持管理に努める。 また、当センターの認知度を向上させ、施設利用件数をあげるため、SNS等を活用し広報していく。公共施設予約・照会システムの利用案内を工夫し、利便性の向上や集計機能を活用した事務の効率化につなげていく。							

5	所管室課	人権政策室男女共同参画センター	事業名	男女共同参画センター主催事業			
事業概要							
男女共同参画センター運営、男女共同参画センター主催講座等、男女共同参画センター保育							
活動実績							
(1) 主催講座事業 令和2年度からオンライン講座を開始し、多様な市民ニーズに応じた開催方法を行った。 令和4年度…講座数79講座、延開催回数144回、延受講者数5,012人 令和3年度…講座数80講座、延開催回数132回、延受講者数5,171人 令和2年度…講座数58講座、延開催回数96回、延受講者数3,717人 (2) 保育事業 ・保育スタッフ延活動人数 令和4年度…473人 令和3年度…253人 令和2年度…80人 ・保育回数 令和4年度…139回 令和3年度…92回 令和2年度…28回 ・延保育児数 令和4年度…429人 令和3年度…255人 令和2年度…98人							
			年度	R2	R3	R4	評価の視点
			決算額(千円)	20,813	24,956	26,651	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
			一般財源の比率(%)	99.8	99.6	99.7	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 講座の開催について、SNSでの周知回数を増やしたところ、これまでセンターを利用したことのない人の受講が増え、センターを知ってもらえうきっかけとなった。 保育スタッフは、主催講座やスタッフが活動する時間の一時保育を担っており、子育て中の人の社会参加の支援となっている。 コロナ禍で始めたオンライン講座は、講座の内容によっては、たいへん効果的であることから、今後もひとつのツールとして適切な活用を図る。							

6	所管室課	人権政策室男女共同参画センター	事業名	男女共同参画センター啓発事業			
事業概要							
男女共同参画センター調査研究、男女共同参画センター啓発、男女共同参画センター情報収集・提供							
活動実績							
(1) 広報事業 広報誌「ソフィア」の発行や、ホームページ、Facebook、Twitterの更新を随時行い、男女共同参画の意識啓発並びにセンターの事業の広報を行った。 ・ソフィア発行回数・部数 令和4年度…2回 令和3年度…2回 令和2年度…1回 (各回6,500部発行) ※令和3年度発行の100号のみ8,000部 ・Facebook投稿件数 令和4年度…50件 令和3年度…102件 令和2年度…107件 ・Twitter投稿件数 令和4年度…92件 令和3年度…83件 令和2年度…27件 (2) 調査研究事業 令和3年度に複数の専門家等の協力を受け行った、男女共同参画を推進するための課題についての調査研究内容について、令和4年度に報告書としてまとめて発行。(500部作成) (3) 情報ライブラリー事業 ・図書貸出冊数 令和4年度…3,491冊 令和3年度…2,826冊 令和2年度…2,121冊 ・情報ライブラリースタッフ延活動人数 令和4年度…579人 令和3年度…322人 令和2年度…144人							
			年度	R2	R3	R4	評価の視点
			決算額(千円)	4,226	4,720	5,039	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
			一般財源の比率(%)	100.0	100.0	100.0	
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 「ソフィア」を通して男女共同参画についての視点や意図を周知していくが、紙媒体だけではなく、電子データ等も活用していく。 情報ライブラリー事業については、利用者増を目指すため、SNSを活用した利用促進を積極的に行っていく。							

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	113	施策	男女共同参画の推進
管理事業	男女共同参画事業	所管部局	市民部

7	所管室課	人権政策室男女共同参画センター	事業名	男女共同参画センター相談事業		
事業概要						
男女共同参画センター相談						
活動実績						
女性のための各種相談に加え、男性のための電話相談を令和4年6月から開始した。 ・電話相談件数（女性対象） 毎週月・金曜日10時～16時、水曜日10時～20時、土曜日13時～17時 （令和3年6月まで、毎週月・金曜日10時～16時、水曜日10時～17時） 令和4年度…770件 令和3年度…629件 令和2年度…425件 ・悩みの相談件数（女性対象） 毎月第1・3火曜日、第2・3土曜日10時～14時35分 1人50分1日4枠 火曜日午後は保育付き 令和4年度…149件 令和3年度…153件 令和2年度…149件 ・法律相談件数（女性対象） 毎月第2土曜日 13時30分～17時 1人30分1日7枠 令和4年度…44件 令和3年度…55件 令和2年度…44件 ・男性のための電話相談 毎月第3火曜日19時～21時、第4土曜日13時～17時 （令和4年6月から開始） 令和4年度…15件 ※上の4つの相談において、令和4年度に受け付けたDVを内容とする相談は、合計81件						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額（千円）	2,546	3,772	4,341	
		一般財源の比率（%）	100.0	80.9	88.1	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 令和4年6月から、男性のための電話相談を開始したが、相談件数が少ないため、周知に工夫が必要であると感じている。 令和3年度からコロナ禍における女性の孤独・孤立への対策等を目的とした国の補助金を活用し、女性対象の電話相談の実施日時の拡充を行っている。令和5年度も拡充を継続しているが、ニーズや効果を見極め、また国補助金の動向を踏まえて今後を検討する。						

8	所管室課	人権政策室男女共同参画センター	事業名	DV防止対策事業		
事業概要						
DV防止対策						
活動実績						
(1) DV相談事業（女性対象） 毎月第1・2・3・4木曜日 10時～14時35分 1人50分1日4枠 午後は保育付き ・受付件数 令和4年度…96件 令和3年度…120件 令和2年度…116件 (2) デートDV予防啓発事業 ・出前授業実施校数 中学生 令和4年度…11校 令和3年度…13校 令和2年度…7校 高校生 令和4年度…3校 令和3年度…2校 令和2年度…2校 大学生 令和4年度…2校 令和3年度…2校 令和2年度…1校 (3) 小学生いじめ暴力予防啓発事業 ・出前授業実施校数 令和4年度…5校 令和3年度…7校 令和2年度…5校 ※上のDV相談事業において、令和4年度に受け付けたDVを内容とする相談は、56件						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額（千円）	3,261	3,178	3,103	
		一般財源の比率（%）	35.6	41.7	38.3	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 DV相談は相談枠に対して相談件数が少なく、DV相談という名称が原因で利用しにくい面があるとみられる。一方、悩み相談は相談希望が多くキャンセル待ちが発生している。両相談のアンバランスな状態を解消するため、令和5年度からは、両相談を統合することとした。 小学生を対象としたいじめ暴力予防啓発の出前授業については、各学校においても同様の取組がされることから、当年度までで終了することとした。						

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点
		決算額（千円）				
		一般財源の比率（%）				※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題						

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名